



津文化協会 30周年事業  
MieMu 交流展示

戦後 忘れられてきた津のよさを再発見する

# よみがえる昭和の津のまち展

2016年1月13日(水)～2月7日(日)

9:00～17:00(土・日曜日は19:00まで)

※最終入場は閉場の30分前まで

休館日：月曜日(1月18・25日、2月1日)

三重県総合博物館 2階 交流展示室

入場無料

講演会「昭和戦前の津の暮らしと住まい」

2016年1月30日(土) 13:30～15:00

三重県総合博物館 3階 レクチャールーム

講師：菅原 洋一(三重大学教授)

定員 80名 ※事前申込不要、当日受付



戦前の津城下の景観は、約70年前の激しい空襲で消え去ってしまいましたが、当時を知る市民には鮮やかな記憶が残っています。また、市民が受け継いできた思い出の写真や地図などの資料が残っています。

津文化協会では、戦前の津のまちを思い出していただいたことを聞き取り、それをもとに画家が絵として再現し、また資料を読み解いて昭和10年代の津城下の景観を復元する取り組みを続けてきました。

一人ひとりの記憶遺産として市民が共有できる記録に変え継承していく活動です。

主催：津文化協会 三重県総合博物館

後援：津市 津市教育委員会 三重大学

三重県生涯学習センター 三重県博物館協会

助成：(公財) 岡三加藤文化振興財団